

# 区連会 資料 4-1

令和5年6月19日

各自治会町内会長 様

旭区更生保護協会  
会長 権藤 由紀子  
旭保護司会  
会長 小松 康夫  
旭区更生保護女性会  
会長 峰松 雅子

## 第73回“社会を明るくする運動”実施に伴うポスター掲示について（ご依頼）

時下 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より青少年の非行防止並びに更生保護の諸活動について、格別なご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今年も7月1日から全国一斉に“社会を明るくする運動”が実施されます。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮に存じますが、地域における本運動への理解を深めるため、掲示板へのポスター掲示にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、7月14日（金）15時30分～区内3駅（希望ヶ丘駅、二俣川駅、鶴ヶ峰駅）の駅頭において、啓発キャンペーンを実施する予定です。

◆掲示期間 令和5年7月1日～7月31日  
（本運動強調月間）

◆枚 数 各自治会町内会 掲示板数

### 【問合せ先】

旭区社会福祉協議会（担当：千葉）  
電話：392-1123 / FAX：392-022

一人になるのが嫌だった。  
孤立するのが怖かった。  
誰かといないと、不安に押しつぶされそうで。

仲間たちに誘われた時、断れなかった。  
自分にとっては唯一で、大切なものだったから、  
歪な繋がりにつきりついた。

この街に帰ってきて一年。  
色んな人に囲まれて、いま、自分は働いている。

元気がないと気づいてくれる食堂のおばちゃん。  
失敗を笑い飛ばしてくれる先輩。  
仕事の楽しさも厳しさも教えてくれる社長。  
自分が罪を犯しても、見捨てなかった幼馴染。

たくさんの顔が思い浮かぶ。  
それにすごく、嬉しくなった。

一人でなんでもできるようになることだけが  
自立じゃない。  
困ったら、誰かを頼ったっていい。

さちんと一人、でも孤独じゃない。

#生きづらさを  
生きていく。

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の子カラ  
第73回 社会を明るくする運動

更生保護法人 日本更生保護協会・更生保護法人 全国保護司連盟

7月は“社会を明るくする運動”強調月間・  
再犯防止啓発月間です。

更生ペンギンの  
りうちん 更生ペンギンの  
おごちん

社明 しゃめい

🔍 検索

